

## 週報

## 感染性胃腸炎(腸管病原菌)検出

センター受託検査分より

検出菌 ウイルス	平成30年												平成31年			
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月 ~8日	1月 ~13日	1月 ~20日	1月 ~27日
カンピロバクター	37	39	48	105	75	71	122	98	160	113	109	109	5	18	21	12
病原性大腸菌	66	51	44	98	78	83	111	80	73	69	119	157	11	30	25 (27)	16
腸管出血性大腸菌	0	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0
サルモネラ	3	1	1	5	3	20	12	22	13	9	5	13	0	3	2	0
黄色ブドウ球菌 MSSA	14	11	7	24	10	10	16	26	20	17	22	19	2	4	3	1
黄色ブドウ球菌 MRSA	12	11	13	12	12	17	14	11	18	7	18	22	3	7	6	6
腸炎ビブリオ	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	7	5	3	1	2	4	2	2	1	3	3	0	0	0	0
ロタウイルス	2	11	18	50	10	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
アデノウイルス	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
ノロウイルス	13	13	17	4	4	2	3	0	0	0	6	23	5	9	7	2

\* ( ) は前回集計後に新たに検出された件数を含めて表示しています。

## 広島県感染症発生動向週報

平成31年第4週(1月21日~1月27日)

### 2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市	
一類	0	発生なし	0								
二類	4	結核	4		2			2			
三類	0	発生なし	0								
四類	1	A型肝炎	1					1			
五類全数	19	ウイルス性肝炎(E型・A型除く)	1					1			
		カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2			1				1	
		急性脳炎	3					2	1		
		劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1		1						
		侵襲性髄膜炎菌感染症	1					1			
		侵襲性肺炎球菌感染症	1						1		
		梅毒	3		1						2
		百日咳	4								4
		麻疹	3								3

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市 西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町  
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町 北部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdco/>

広島県感染症情報センター 提供

定点・全数把握疾患週報【広島市】(第4週 1/21~1/27)

広島市感染症対策協議会/広島市感染症情報センター 提供

1. インフルエンザ

定点当たり49.6人の報告があり、多い状況が続いています。インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等も第4週に56件、第5週(1月28日~2月3日)に24件(1月28日現在)報告されており、引き続き注意が必要です。

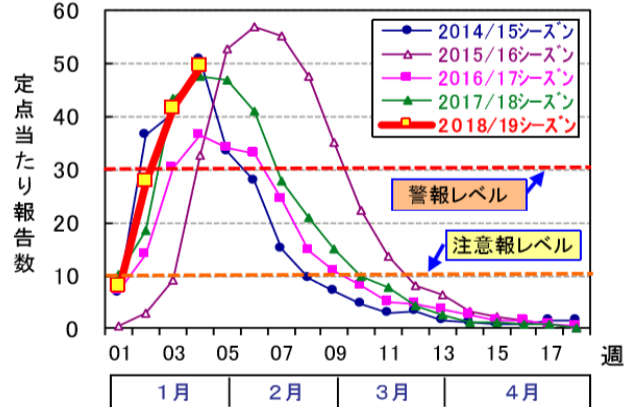
健康管理に十分注意し、手洗いや咳エチケットの励行、適度な湿度(50~60%)の保持、人混みへの外出は控えるなどの対策を徹底しましょう。

2. 感染性胃腸炎

定点当たり6.58人の報告がありました。ノロウイルスによる感染性胃腸炎の集団発生も1件報告されています。

手洗いの励行、便・吐物の適切な処理など、感染予防対策を徹底しましょう。

インフルエンザの流行状況



■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号	急増減		前週と比較しておおむね1:2以上の増減
												急増	急減	
小児科	インフルエンザ	1834	49.57	37.18	急増	小児科	流行性耳下腺炎	1	0.04	0.36	急増	急減	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減	
小児科	咽頭結膜熱	2	0.08	0.34	急増	眼科	RSウイルス感染症	13	0.54	0.34	急増	急減	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	83	3.46	2.48	急増		急性出血性結膜炎	-	-	0.03	急増	急減	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減	
	感染性胃腸炎	158	6.58	8.75	急増	基幹	流行性角結膜炎	3	0.38	0.60	急増	急減	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減	
	水痘	5	0.21	0.72	急増		細菌性髄膜炎	-	-	-	急増	急減	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減	
	手足口病	2	0.08	0.16	急増		無菌性髄膜炎	-	-	0.03	急増	急減	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減	
	伝染性紅斑	2	0.08	0.40	急増		マイコプラズマ肺炎	-	-	0.17	急増	急減	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減	
	突発性発しん	8	0.33	0.38	急増		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	急増	急減	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減	
	ヘルパンギーナ	1	0.04	0.04	急増		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	0.43	急増	急減	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減	
横ばい	急増	急減	急増	急減	急増	急減	急増	急減	急増	急減	急増	急減	ほとんど増減なし	

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注)過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■ 全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	2	9	男性(30歳代)、女性(40歳代)
4	A型肝炎	1	2	女性(20歳代)
5	ウイルス性肝炎	1	1	男性(20歳代)・B型
5	急性脳炎	2	4	男性(10歳未満)、女性(10歳未満)
5	侵襲性髄膜炎菌感染症	1	1	男性(60歳代)

■ 新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
流行性角結膜炎	結膜炎 結膜充血 眼瞼腫脹	34	男	2018/12/17	結膜擦過物	アデノウイルス3型
流行性角結膜炎	結膜炎 結膜充血 眼痛	38	女	2018/12/17	結膜擦過物	アデノウイルス3型
その他の呼吸器疾患	発熱(38.0) 気管支炎	1	男	2018/12/18	鼻汁	ライノウイルス
その他の神経系疾患	発熱(39.1) 熱性痙攣	0	男	2018/12/16	咽頭拭い液	サイトメガロウイルス

\* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載